

補強土壁

登録番号:特許 第5207496号

出願番号:特願2012-195918号 出願日:2012年9月6日 公開番号:特開2014-051805号 公開日:2014年3月20日

発明/考案の名称:補強土壁

特許権者:独立行政法人土木研究所、前田工織株式会社

キーワード 擁壁、植生、補強盛土、凍上抑制**目的**

寒冷地における盛土地盤の凍上抑制と擁壁の破損防止を図り、併せて良好な植生環境を確保できる補強盛土。

効果

本発明は、凍上抑制層をそれぞれ単独で断熱性を有する硬質粒体および堆肥で構成することで、凍上抑制層の断熱性能を大幅に改善出来るだけでなく、凍上抑制層を植生基盤として緑化することができる。また、断熱性能の向上により従来の碎石層とくらべ凍上抑制層を薄層にでき経済的に施工できる。さらに、寒冷地であっても壁面材が鋼製タイプの場合にも緑化することができる。凍上抑制層が貧栄養状態を長期間に亘って持続するので、緑化植物の維持管理を省略しても複数年に亘る長期緑化を実現できる。

技術概要

本発明は、擁壁を構成する複数の壁面材と、壁面材の裏面側に階層的に形成した盛土層の中に補強材を敷設して補強するとともに、補強材の一端を壁面材の裏面に接続した補強盛土と、壁面材の裏面と補強盛土の前面との間に形成した凍上抑制層とを具備した補強土壁であって、凍上抑制層をそれぞれ単独で断熱性を有する硬質粒体と堆肥との混合物で構成し、凍上抑制層を植生基盤として壁面材の前面を緑化したことを特徴とする。

